



報道関係者各位

2015年11月16日

日本の寄付市場は拡大している！
『寄付白書 2015』 出版記念シンポジウムへのご招待
(11/26)



これまで私たちは、4冊の寄付白書（寄付白書 2010～寄付白書 2013）を発行し日本の寄付文化の革新のために、「日本社会では、毎年どれくらいの寄付などの善意の資金の流れが存在するのか統計的にも不明である」という課題に挑んできました。

『寄付白書 2015』は、新たに読者の見易さ・使いやすさにより重点を置いた形の新装版として、判型、デザインレイアウト、ページ数、図表点数など全てリニューアルし、データから分かる市場の傾向を把握しやすい形でまとめています。

特に今号では、これまでの4年分の調査の比較も行い、日本の個人寄付に関して、東日本大震災以降、約7,000億円規模を保ち、寄付者率も4割を維持しており、震災以前よりも市場規模が拡大したことが分かりました。シニア層の寄付、震災寄付、高額寄付者などこれまでの特集についても包括的に特集しています。

このほか、このシンポジウムでしかお伝えしない情報と、刷り上がったばかりの『寄付白書 2015』をご用意し、お待ちしております。

【発行】日本ファンドレイジング協会／全184頁

【目次】・謝辞 ・はじめに

- ・要約（日本の寄付市場の推移、個人の寄付行動と意識、寄付ボランティアの歴史）
- ・第1章 2014年の寄付の動向 ・第2章 2014年のボランティアの動向
- ・第3章 2009年から2012年の寄付・ボランティアの動向 ・第4章 寄付市場における5つの重要なポイント
- ・第5章 課題と展望 ・付録 ・全国寄付実態調査 調査票 ・索引

【寄付白書 2015 出版記念シンポジウム】主催：日本ファンドレイジング協会

日時：11月26日（木）19:00-21:00（開場：18:30）

場所：日本財団ビル2階 大会議室（東京都港区赤坂1-2-2日本財団ビル）

参加費：3,000円（書籍代含む）ただし、報道関係者の皆様はご招待させていただきます。また、寄付白書 2015 も献本させていただきます。

内容：

1. 寄付白書 2015 のポイント解説

2. パネルディスカッション：もっと日本社会の中で寄付が進むには

登壇：鶴尾雅隆（日本ファンドレイジング協会代表理事）、岸本幸子（パブリックリソース財団代表理事）、坂本治也（関西大学法学部教授）

3. バズセッション

【参考】



日本ファンドレイジング協会
Japan Fundraising Association

特定非営利活動法人 日本ファンドレイジング協会

〒105-0004 東京都港区新橋 5-7-12 ひのき屋ビル 7F

TEL. 03-6809-2590 FAX. 03-6809-2591
E-mail. info@jfra.jp <http://jfra.jp>

特定非営利活動法人 日本ファンドレイジング協会

日本ファンドレイジング協会とは、2009年に日本全国47都道府県から580人の発起人の賛同を受け、善意の資金（寄付から社会的投資まで含みます）10兆円時代の実現を目指して設立されました。民間非営利組織のファンドレイジング（資金集め）に関わる人々と、寄付など社会貢献に関心のある人々のためのNPOとして、認定ファンドレイザー資格制度やファンドレイジング・日本、寄付の教室の運営、寄付白書の発行などに取り組んでいます。これまでに、日本で初めてファンドレイジングを学び、参加者同士で交流し合うファンドレイジング大会「ファンドレイジング・日本」を開催し、今では、1200名を超える参加者が集うアジアで最大のファンドレイジング大会に成長しました。また、様々な社会課題を抱える中で、その現場やNPOと一般の市民をつなぐ役割として注目を浴びているファンドレイザーの資格制度をスタートさせ、ファンドレイジングを体系的に学び、倫理を守る認定・准認定ファンドレイザーを620名以上誕生させています。

子どもの自己肯定感を高める教育として注目を浴びている寄付教育も、「寄付の教室」という授業で取組やすいモデルを開発し、84教室約2300人に届けてきました。その他にも、民から民への新しい資金循環を生み出すために、様々な組織等と連携し、休眠預金の社会的活用や、遺贈寄付の推進、社会的投資市場の実現を推進しています。

日本ファンドレイジング協会 代表理事 鶴尾雅隆（うおまさたか）



G8 社会インパクト投資タスクフォース日本諮問委員会副委員長、社会的投資促進フォーラムメンバー、日本ボランティアコーディネーター協会副代表理事、(株)ファンドレックス代表取締役なども務める。

JICA、外務省、米国NPOなどを経て2008年NPO向け戦略コンサルティング企業(株)ファンドレックス創業、2009年、寄付10兆円時代の実現をめざし、日本ファンドレイジング協会を創設し、2012年から現職。

認定ファンドレイザー資格の創設、アジア最大のファンドレイジングの祭典「ファンドレイジング日本」の開催や寄付白書・社会投資市場形成に向けたロードマップの発行、子供向けの寄付教育の全国展開など、寄付・社会的投資促進への取り組みなどを進める。

2004年米国ケース大学Mandel Center for Nonprofit Organizationsにて非営利組織管理修士取得。

同年、インディアナ大学The Fundraising School修了。

著書に「ファンドレイジングが社会を変える」「NPO実践マネジメント入門（共著）」、「Global Fundraising（共著）」、「寄付白書（共著）」、「社会投資市場形成に向けたロードマップ（共著）」、「社会的インパクト評価とは何か（監訳）」などがある。